

平成24年度 指定管理業務の評価結果

施設名	加西市ランドマーク展望台
所在地	加西市玉野町1124 番地の9
指定管理者	株式会社ホープ
指定期間	平成22年4月1日 ～ 平成25年3月31日
指定管理委託料	750,000 円
施設概要	展望台、遊具、モニュメントベル、山頂広場、山麓登山口広場
評価結果	

項目		評価	評価詳細
I	基本事項	A	市への定期報告及び随時の連絡体制が整えられ、迅速な対応ができています。また、組織内での研修や情報共有体制が整っている。
II	施設・設備の維持管理	A	毎週の清掃、見回り業務に加え、定期的な草刈り・登山道修繕や電気設備の点検など、適切な頻度で実施されている。
III	運営業務及びサービスの質の向上	A	体育施設との一体管理のため、当施設単独での取組は見られないものの、連携により魅力的なサービスを提供できている。
IV	地域及び地域住民との交流連携	A	地元と連携した事業を行っており、利用者アンケートにより地域住民のニーズの吸い上げを行っている。
V	収支状況	A	概ね事業計画書のとおり、適正に執行されている。
総合評価		A	概ね事業計画書に基づき、適切に管理運営されている。

平成24年度 指定管理業務の評価結果

施設名	加西市民会館
所在地	加西市北条町古坂1丁目1番地
指定管理者	国際ライフパートナー株式会社
指定期間	平成22年4月1日～平成25年3月31日
指定管理委託料	50,014,800円
施設概要	敷地面積 7,970 m ² 延床面積 5,982 m ² (文化ホール2,987 m ² 、コミュニティセンター2,995 m ²)
施設利用状況	

	利用回数	利用者数	利用料収入
文化ホール	299件	34,077人	2,376,320円
コミセン	3,876件	72,051人	2,490,370円
合計	4,175件	106,128人	4,866,690円
(自主公演)	7回	5,766人	—
(開催講座)	46講座	381人	—

評価結果

項目	評価	評価詳細
I 基本事項	A	指定管理者の職員の配置、管理体制に問題はなく、市担当者への報告、連絡、相談等も適切に行われている。市民からの要望事項にも速やかに対応されている。また、職員研修も適宜実施されており、職員のスキルアップが図られている。窓口対応等に問題も無く、各種マニュアルも整備されており、適切な管理運営体制が構築されている。
II 施設・設備の維持管理	A	施設が老朽化しているため修繕等の負担は大きいと思われるが、もう少し積極的な資金投入を望みたかった。ただ、安全性の確保・向上のため、管理者による点検が常時行われている。また設備等に精通し、施設の適切な維持管理は図られている。
III 運営業務及びサービスの質の向上	B	HP、新聞、ミニコミ紙の利用、リーフレットの更新、他市の類似施設との連携など新たな広報活動や多様な講座事業を行うことで利用者数が増加しており、市民ニーズを考えた講座事業が展開できている。その一方で、文化ホールでの公演事業は、前年度よりも回数、入場者数とも減少し、市民ニーズを的確に掴めておらず、事業内容のマンネリ化も否めない。
IV 地域及び地域住民との交流連携	A	市民団体、公民館との連携や、市民活動グループのための市民参加型自主事業の実施、商工会議所との連携等、地域団体との連携が図れている。また、地元雇用、地元企業への発注等地域との関わりを意識されている。
V 収支状況	B	概ね良好であるが、予算と決算に若干の相違があり、自主事業での赤字が他の事業費に影響を与えている。光熱水費等については常に経費縮減に努められている。収支決算全体においては、黒字が確保されており適切な管理がされていることが窺える。
総合評価	A	市民会館の設置目的である「生活文化の向上」「教育の振興」を理解して業務を実施しており、窓口対応、自主事業の実施、施設維持管理等、指定管理者として、市担当者が求める水準の管理・運営が行われている。また、他市で培った指定管理者としての実績、ノウハウを活かしており、施設の設置目的を効果的に達成するという導入目的が達成されている。

平成24年度 指定管理業務の評価結果

施設名	加西市立善防園
所在地	加西市西笠原町172-142
指定管理者	社会福祉法人加西市社会福祉協議会
指定期間	平成22年4月1日～平成25年3月31日
指定管理委託料	70,200,000円
施設概要	敷地面積:8,411.54㎡ 延床面積:939.39㎡
施設利用状況	

	開所日数	利用者数
善防園	257日	10,624人
就労支援事業	118日	804人

評価結果

項目		評価	評価詳細
I	基本事項	A	事業所の基本方針に基づき、適切に運営管理されており、利用者も増加している。昨年度、不十分であった各種業務マニュアルの整備も改善されている。また、研修の充実によるスタッフの資質向上とそのフィードバックも図られている。
II	施設・設備の維持管理	A	定期点検を実施し安全確保に努めている。また、消火器を使用した防災訓練や、避難時の経路確保が適切に実施されている。昨年度は不十分であった備品台帳も整備されている。また、外溝施設の老朽化に対し、門扉前にグレーチングを施し施設の延命化に努めている。ただ、門扉は利用者の安全面から通常閉めていることが望ましいが、開いたままになっていることがある。
III	運営業務及びサービスの質の向上	A	利用者やその家族への情報周知に工夫がみられる。利用者ニーズに合ったサービスの提供ができるよう継続的な取り組みが行われることが望まれる。
IV	地域及び地域住民との交流連携	A	障がい者理解の推進のため、地元関係町や関係団体と連携し、イベント・バザー等の交流を実施している。他の障害者施設との連携が深まれば、さらに支援力の向上につながるものと期待できる。
V	収支状況	A	法に定められた基準により適切に運営管理されており、経理面でも適正な経理書類が作成されている。
総合評価		A	保護者会や市と課題等の情報共有が図られている。スタッフ研修の充実も目覚ましく、そのフィードバックの様子もうかがえる。月1回の土曜開所、送迎サービスを実施するなどサービスの充実が図られている。

平成24年度 指定管理業務の評価結果

施設名	加西市健康福祉会館
所在地	加西市北条町古坂1072番地の14
指定管理者	社会福祉法人加西市社会福祉協議会
指定期間	平成22年4月1日 ～ 平成25年3月31日
指定管理委託料	52,647,000 円
施設概要	敷地面積：16,616.92㎡ 延床面積：6,103.71㎡
施設利用状況	

	利用回数	利用者数	利用料収入
ホー ル	111 件	17,726 人	1,200,650 円
ふれあいの間 1	119 件	932 人	27,075 円
ふれあいの間 2	311 件	3,504 人	123,920 円
ふれあいの間 3	193 件	2,690 人	127,655 円
研修室 I	201 件	6,206 人	170,725 円
研修室 II	170 件	2,887 人	160,300 円
研修室 III	53 件	960 人	23,700 円
研修室 IV	114 件	2,332 人	119,550 円
研修室 V	134 件	1,222 人	800 円
浴室	-	3,638 人	1,091,400 円
合計	1,406 件	42,097 人	3,045,775 円

評価結果

項目		評価	評価詳細
I	基本事項	A	健康と福祉の向上などの施設の設置目的や基本方針を十分に意識し運営管理が行われている。また、運営管理上の問題は遅滞なく市に報告されており、十分な連携が図られている。
II	施設・設備の維持管理	A	施設等の老朽化が進んでいるが、日々の保守管理が適切に実施され館内清掃も行き届いている。不測の事態が生じた際には、速やかに対応できている。軽微な備品等の修理、更新などは指定管理者の負担により、適正に管理されている。
III	運営業務及びサービスの質の向上	A	施設管理業務を中心とした運営業務の中、施設の設置目的に則した自主事業等が実施されている。サービスについては、利用者アンケートを実施し評価や意見を聴取し、気持ちよく利用していただくための配慮がある。
IV	地域及び地域住民との交流連携	A	地域福祉の拠点として市民公開講座等を実施し、地域や地域住民との交流や連携等に一定の効果が見られる。
V	収支状況	A	施設運営に必要な委託契約等について関係法令を順守し指名競争入札を実施するなど、適正に執行し経費削減に取り組んでいる。
総合評価		A	健康と福祉の向上など施設の設置目的や基本方針を十分に意識して運営管理が行われている。また老朽化する施設を適正に維持管理し、自主事業も実施している。

平成24年度 指定管理業務の評価結果

施設名	オークタウン加西
所在地	加西市鴨谷町159-40
指定管理者	国際ライフパートナー株式会社
指定期間	平成22年7月1日 ～ 平成25年3月31日
指定管理委託料	7,350,000 円
施設概要	敷地面積25,236㎡ 研修センター、体育室、クラブハウス、キャンプ場、テニスコート、ゲートボール場
施設利用状況	

	利用回数	利用者数	利用料収入
研修室	58 件	8,843 人	173,370 円
調理実習室	40 件	4,519 人	56,700 円
体育館	169 件	7,133 人	308,250 円
テニスコート	201 件	1,418 人	388,500 円
キャンプ場	20 件	692 人	無料
グラウンド	125 件	2,706 人	無料
合計	613 件	25,311 人	926,820 円

評価結果

項目	評価	評価詳細
I 基本事項	A	施設の設置目的に基づき仕様書どおり維持管理(環境への配慮も含む)されている。また、従業員への指導・管理マニュアルの整備・人員配置などの体制についても適切である。
II 施設・設備の維持管理	B	事業計画書及び仕様書等に記載された業務について概ね誠実に対応されている。ただ、定期検査への対応や非常用設備の維持管理について一部不十分な部分がある。
III 運営業務及びサービスの質の向上	A	日常の接客・施設維持管理業務のサービスがこれまで以上に充実したことに加え、自主事業も積極的に実施したことから、今年度の利用者数が増加し施設の稼働状況が大幅に改善している。
IV 地域及び地域住民との交流連携	B	地域との意思疎通は十分に図っており、物品調達も可能な限り地域で実施している。地域連携において、トライやるウィークを受入れるなど評価できるが、その他事業においてももう少し積極的な参画が望まれる。
V 収支状況	B	指定管理料は適正に執行されており、料金収入は利用者増に伴い昨年度より増加している。利用者増に伴い、光熱水費など施設の維持管理費が増加しているため、収支均衡が崩れている。可能な限り収支均衡を図った運営がなされておればなお良い。
総合評価	A	施設の維持管理及び利用者の利便向上について、概ね事業計画書及び仕様書どおり実施されている。特に、自主事業や職員の対応等が充実してきたことから利用者が増加していることは評価できる。ただ、可能な限り指定管理料と利用料金の範囲内での施設運営が望まれる。

平成24年度 指定管理業務の評価結果

施設名	加西市古法華自然公園研修施設
所在地	加西市中山町、東剣坂町、西長町
指定管理者	株式会社清光社
指定期間	平成22年4月1日 ～ 平成25年3月31日
指定管理委託料	6,110,000 円
施設概要	敷地面積 約150ha 研修センター、公園施設
施設利用状況	

	市内利用者	市外利用者	合計
キャンプ場	64人	6,931人	6,995人
BBQ	549人	2,224人	2,773人
ウォーキング等	—	—	35,882人
合計	613人	9,155人	45,650人

評価結果

項目		評価	評価詳細
I	基本事項	B	管理・運営、緊急配備態勢、災害などへの対応など、適切かつ熱心に行われており、また管理者、従業員ともに運営方針に基づいて意思疎通、意思統一が図れており、特に問題はない。
II	施設・設備の維持管理	A	広大な敷地内の清掃等を非常に熱心に行われており、問題ない。大規模な修復などは、財政上の問題もあり、今後の課題である
III	運営業務及びサービスの質の向上	B	昨年度に比べ自主事業の乏しさは否めない。利用者数は増加しているため、利用者のニーズを的確にくみ取った事業展開を期待する。
IV	地域及び地域住民との交流連携	A	定番となったGWでの野菜、いちごの販売や、竹パンイベントのほか、都市と地域との交流などの事業を今後は期待する。
V	収支状況	B	無料施設であるため、指定管理料の中で管理運営を行っている。広大な敷地を管理するため、草刈等にかかる人件費の割合が高くなっている。老朽化した施設の改修費の捻出はできないため、市が定期的に修繕していく必要がある。
総合評価		B	施設の維持、管理については満足する評価をしている。利用者サービスとして自主事業を実施しているが前例踏襲となり、さらなる取り組みが必要と感じる。ハイキング、トレッキングなどの企画や都市部と地域の交流事業など、収益事業として積極的な実施を求める。施設の老朽化もあり、市も計画的に財政投入を行い、利用者のサービス向上や安全確保のため、指定管理者と一緒にあって施設の質向上に向けた取り組みを行っていく必要がある。

平成24年度 指定管理業務の評価結果

施設名	加西市都市公園
所在地	市内12箇所
指定管理者	株式会社ホープ
指定期間	平成22年4月1日 ～ 平成25年3月31日
指定管理委託料	14,200,000 円
施設概要	丸山総合公園、ハイツ第1公園、ハイツ第2公園、さつき公園、朝妻公園、曾根公園、吉本公園、網引公園、常吉ふれあい公園、井ノ岡公園、大坪公園、網引緑地
施設利用状況	

	許可申請件数	許可利用者数
丸山公園	194 件	23,225 人
ハイツ第2公園	168 件	2,920 人
朝妻公園	239 件	5,250 人
吉本公園	17 件	2,480 人
さつき公園	1 件	200 人
合計	619 件	34,075 人

評価結果

項目	評価	評価詳細
I 基本事項	A	研修等を通じて職員の能力向上に努めるとともに、ハード・ソフト面において事業を立案している。剪定枝のチップ化、ライトダウンキャンペーンに参加するなどゴミの減量化や光熱費の削減に努めたことは評価できる。
II 施設・設備の維持管理	A	施設や遊具を清掃・修繕・修理・点検を実施し、良好な機能維持に努め、公園の安全性や快適性を確保するなど、きめ細やかな対応を実施している。
III 運営業務及びサービスの質の向上	A	利用者アンケートで昨年度を上回る利用者満足度を得るなど、自主事業の充実が図られている。また、幼稚園児、小学生、大人まで幅広い年齢層の参加者が事業に参加できるよう工夫したことは評価できる。
IV 地域及び地域住民との交流連携	A	トライやるウィークでの中学生の受入れ、公園での地域の祭りの準備、幼稚園児による植栽など地域住民との交流を図っている。
V 収支状況	A	運営経費を抑え、ソフト事業に取り組むことで公園利用者の増加に努めている。
総合評価	A	指定管理者として6年間の実績は、事業者のノウハウ、工夫、努力によるところが大きい。概ねサービスの維持向上及び経費の削減を図ることができた。

平成24年度 指定管理業務の評価結果

施設名	加西市玉丘史跡公園
所在地	加西市玉丘町76番地
指定管理者	株式会社清光社
指定期間	平成22年4月1日～平成25年3月31日
指定管理委託料	4,778,000円
施設概要	公園面積 6.2 ha
施設利用状況	

	利用団体	利用者数
公園	—	34,230人
グランドゴルフ	13組	430人

評価結果

項目		評価	評価詳細
I	基本事項	A	公園管理の体制を整え、常駐現場管理人および非常勤従業員を配備し事業計画に基づき、適切に管理運営がなされている。 市への連絡等も随時行われ、定期報告も実施されている。
II	施設・設備の維持管理	A	施設の清掃・点検等は適切に実施され、概ね事業計画に基づき適切に管理が実施されている。一部施設の修理の対応が遅れサービスの低下につながる場合もあった。
III	運営業務及びサービスの質の向上	A	自社ホームページによる公園の情報発信やイベントの開催などサービスの向上に努めている。一部施設の修理の対応が遅れサービスの低下につながる場合もあった。
IV	地域及び地域住民との交流連携	A	現場管理人による公園利用者への積極的なコミュニケーションが図られたことにより、自主事業への地域住民の参加などが促進されている。
V	収支状況	A	事業計画に基づき、概ね適切に執行されている。
総合評価		A	事業計画に基づき、概ね適切に管理運営がなされている。公園のPRに努め、利用者数も増加しているが、施設修理など迅速な対応が今後の課題として残った。

平成24年度 指定管理業務の評価結果

施設名	加西市体育施設
所在地	市内8施設
指定管理者	株式会社ホープ
指定期間	平成22年4月1日 ～ 平成25年3月31日
指定管理委託料	27,490,000 円
施設概要	加西勤労者体育センター、加西テニスコート、加西球場、多目的グラウンド、加西市民グラウンド、屋内ゲートボール場すぱーく加西、グリーンスポーツ広場アクアスカさい、加西南テニスコート
施設利用状況	

	利用回数	利用者数	利用料収入
体育センター	1,874 件	16,434 人	2,712,490 円
テニスコート	1,322 件	8,331 人	2,936,150 円
加西球場	242 件	12,593 人	2,153,650 円
市民グラウンド	178 件	13,891 人	136,050 円
多目的グラウンド	131 件	9,883 人	—
すぱーく加西	764 件	6,725 人	603,750 円
アクアスカ西	373 件	9,826 人	381,600 円
加西南テニスコート	169 件	1,268 人	568,800 円
南多目的G	113 件	2,153 人	—
合計	5,166 件	81,104 人	9,492,490 円

評価結果

項目	評価	評価詳細
I 基本事項	A	施設設置目的や運営上の基本方針を理解し、事業計画どおり概ね適正に管理運営を行っている。職員合同研修や接遇研修を実施するなど職員の資質向上に努めている。
II 施設・設備の維持管理	B	仕様書に定めた管理業務基準に従い、概ね適正に実施されている。また、清掃業務については概ね行き届いており、管理運営業務の履行は適切であった。しかしながら、客観的に見て芝生等の植栽管理については十分実施されたとは言い難い。修繕については市と密接に連絡をとり対処できているものの、日常の施設の点検については十分実施されていたとは言い難い。
III 運営業務及びサービスの質の向上	B	施設の運営業務は事業計画どおり実施された。自主事業実施時にアンケート調査を年1回実施し、利用者の意向を反映した施設運営や接遇に努めているが、サービス向上に取り組むための調査が十分行われていたとは、必ずしも言い難い。
IV 地域及び地域住民との交流連携	B	地域住民が参加する自主事業を主催し、体育協会が開催する事業にも協賛するなど地域に根付いた活動が実施できている。
V 収支状況	A	管理経費は事業計画通り予算内で適正に執行されていたが、削減に結び付く積極的な取組は認められなかった。
総合評価	B	業務は事業計画どおりほぼ円滑に実施されており、指定管理者の施設管理は概ね適切といえる。